

安全カンファレンスの目的、内容

<目的>

患者に対し安全な医療を提供することができる

<内容>

1. スタッフ間でのインシデントレポートの共有を行う
2. 提出されたレポートの対応策をもとに手順の見直しを行い、スタッフ間での統一を図る
3. 行動制限実施シートの評価

NST カンファレンスの目的、内容

<目的>

患者様によりよい栄養療法を提供し、栄養状態を改善する

<内容>

1. カンファレンス開始までに、食事摂取の少ない患者様（食事摂取半分以下）、栄養状態の悪い患者様（Hb 11.0g/dl 以下かつ Alb 3.0 以下）、褥瘡のある患者様をその日の受け持ち Nr はピックアップしておく。
2. カンファレンス時、ピックアップした患者様の食事内容、食事摂取量、血液データ、体重変化などから、現在の栄養療法が適切か、食事内容の変更やカロリーアップする必要があるか、嗜好にあった食事に変更できるかなどを、カンファレンスに参加する栄養士と共に検討する。
3. その日の受け持ち担当 Nr は、カンファレンスの記録として電子カルテ上に記録を残す。その日のリーダーNr は、チームカンファレンス予定表にカンファレンスした患者様の名前を記入する。

NST リンクナースのカンファレンス

<目的>

栄養サポートチームの協力を得て患者さまに最良の方法で栄養支援をする

<内容>

1. NST 担当 Dr、NST 担当 Nr、栄養士が月曜日 17 時より病棟 NST エントリー患者のピックアップ、栄養療法の立案、再検討などを行なう。
2. NST のファイルサービス（ID：NSTeam, PW:NST）→フォルダ「7 南」内の対象一覧を参照し NST エントリー患者を確認する。エントリー患者のアセスメントシートを記入。アセスメントシートに基づき、患者様への投与エネルギー量を決め、患者の病態に沿った、投与方法（食事内容の変更、高カロリー輸液の使用、経腸栄養の使用、種類の選択など）を行う。
3. カンファレンスの内容は、NST ファイルサービス→7 南→NST カンファの中に記録する。また、患者様の電子カルテに栄養経過記録として記録する。（栄養経過記録の新しいページは「新しいページを作る」画面の診療科を「看護部」→「事務部」「栄養管」または「すべて」に変更すると出てくる）